

当院におけるハルトマンリバーサルの現状についての研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

ハルトマン手術は腸管穿孔、壊死、腫瘍による腸閉塞などへの緊急手術で行われる人工肛門を造設する術式です。人工肛門を閉鎖するためのハルトマンリバーサルは全身状態、原疾患、合併症の観点から慎重な適応が求められます。この研究は、ハルトマンリバーサルの適応を安全に選択するための背景因子を検証するため、当院における治療成績を解析します。

診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2016年1月～2024年1月に当院でハルトマン手術を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、発症から治療開始までの期間、手術の有無など

[使用開始予定日] 2024年10月23日

研究予定期間

2024年10月23日～2025年3月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 外科 松石 梢

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 外科 松石 梢

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)